

# 三翠化学

(題字は稲川先生)

第 6 号  
昭和52年1月10日 発行  
三翠化学 1515 部内  
津市上町 1515 部内  
三翠化学 59345  
津市上町 1515 部内  
電話 (津) 59345

## 最近の農芸化学科

既に、三翠化学創刊号で農芸化学科および農学部の様子をお知らせして以来、しばらくご無沙汰してまいりましたが、昨年(昭和五一年)の一月に皆様のお手許にお届けした三翠同窓会機関誌「三翠」をお読みいただき、誠にありがとうございます。

採用人数を制限したり、あるいは採用無効といった方針をたてたため、この二、三年の就職状況はかなり厳しくなっております。諸先生方と先輩諸氏のご尽力と、卒業生自身の努力で、就職率の面からは一応満足しております。

まずの成績をあげることに努めました。昭和四十八年度(昭和五〇年度卒業生)の就職状況は決してよいとはいえません。必ずしも一流・中堅企業への就職がベストではないでしょうが、これから卒業生のうちで、自分自身の希望する企業に就職しようとする者は、つね日頃から、体力、精神力、知力その他を大いに鍛錬しておくことが何よりも必要です。

さて本年(昭和五一年)三月の卒業予定者の就職状況であります。学部卒業生(定員三名内、女子二名)は、決定したのは、企業関係一名(内、女子一名)、地方公務員三名、農協関係一名、大学院進学三名、計八名であります。未決定三名は大学院進学希望者が圧倒的に多く七名に及ぶ見込みです。

卒業生と在学生にとり、まことに淋しい限りであり、永年に亘り栄養化学および畜産物利用学講座を担当してこられました石川鹿生先生が本年(昭和五二年)の四月一日をもって定年退職されました。今退官記念事業会から、卒業生各位にはご案内しましたように、先生は新制大学発足時に着任されて以来、今

日まで二十七年間の長きにわたり、教育と研究に専念され、幾多の優秀な人材を社会に送り出されたのであります。一時、健康を害された時期もありましたが、すっかり回復され元気で教壇に立ちつづけておられます。三重大学農学部と共に歩んでこられました先生が、定年とはいえず、ご退職されるのは残念至極であり、ご健康を心からお祈り致します。ご存知かと思いますが、農芸化学科の門下生(作物、園芸、畜産、農薬、農工、農機)は、昭和五〇年あるいは昭和五一年に退職されましたが、四先生ともお元気でいらっしゃいます。勿論、私共が学生時代に直接いろいろとお世話になりましたが、指導いただきました稲川、田中、長瀬、滝、岩本各先生も至極お元気で、第一線で活躍中の先生もおられます。

昭和四十七年から昭和五〇年迄本学農芸化学研究室におられました岩村助教(現在、京大食品工学科助教)の先生もおられます。

「老人はふるさとへ帰れ」とは佐藤元首相の言葉である。人間は年をとると生まれ育ったところが恋しくなるもので其処へ帰って晩年を送るのが最も幸福な生涯である。尤も佐藤元首相は、東京の人口増加をおさえるために云々云々の話であるが、ところで私のふるさと、佐藤元首相が帰ると云うところではない。また普通云々云々云々の話ではない。佐藤元首相が帰ると云うところは、佐藤元首相が帰ると云うところではない。また普通云々云々云々の話ではない。佐藤元首相が帰ると云うところは、佐藤元首相が帰ると云うところではない。また普通云々云々云々の話ではない。

「老人はふるさとへ帰れ」とは佐藤元首相の言葉である。人間は年をとると生まれ育ったところが恋しくなるもので其処へ帰って晩年を送るのが最も幸福な生涯である。尤も佐藤元首相は、東京の人口増加をおさえるために云々云々の話であるが、ところで私のふるさと、佐藤元首相が帰ると云うところではない。また普通云々云々云々の話ではない。佐藤元首相が帰ると云うところは、佐藤元首相が帰ると云うところではない。また普通云々云々云々の話ではない。

「老人はふるさとへ帰れ」とは佐藤元首相の言葉である。人間は年をとると生まれ育ったところが恋しくなるもので其処へ帰って晩年を送るのが最も幸福な生涯である。尤も佐藤元首相は、東京の人口増加をおさえるために云々云々の話であるが、ところで私のふるさと、佐藤元首相が帰ると云うところではない。また普通云々云々云々の話ではない。佐藤元首相が帰ると云うところは、佐藤元首相が帰ると云うところではない。また普通云々云々云々の話ではない。

(A) 学部卒業生

年度	卒業生数	就職者数	就職率
四十八年度	三	二	66.7%
四十九年度	三	二	66.7%
五〇年度	三	二	66.7%

(B) 大学院修士課程修了者

年度	修了生数	修了率
四十八年度	一	33.3%
四十九年度	一	33.3%
五〇年度	一	33.3%

もともと、中小企業は、この際でできる限り優秀な学生を採用しようという方針の採用を希望する。中堅企業は採用をかなり

採用人数を制限したり、あるいは採用無効といった方針をたてたため、この二、三年の就職状況はかなり厳しくなっております。諸先生方と先輩諸氏のご尽力と、卒業生自身の努力で、就職率の面からは一応満足しております。

まずの成績をあげることに努めました。昭和四十八年度(昭和五〇年度卒業生)の就職状況は決してよいとはいえません。必ずしも一流・中堅企業への就職がベストではないでしょうが、これから卒業生のうちで、自分自身の希望する企業に就職しようとする者は、つね日頃から、体力、精神力、知力その他を大いに鍛錬しておくことが何よりも必要です。

さて本年(昭和五一年)三月の卒業予定者の就職状況であります。学部卒業生(定員三名内、女子二名)は、決定したのは、企業関係一名(内、女子一名)、地方公務員三名、農協関係一名、大学院進学三名、計八名であります。未決定三名は大学院進学希望者が圧倒的に多く七名に及ぶ見込みです。

卒業生と在学生にとり、まことに淋しい限りであり、永年に亘り栄養化学および畜産物利用学講座を担当してこられました石川鹿生先生が本年(昭和五二年)の四月一日をもって定年退職されました。今退官記念事業会から、卒業生各位にはご案内しましたように、先生は新制大学発足時に着任されて以来、今

日まで二十七年間の長きにわたり、教育と研究に専念され、幾多の優秀な人材を社会に送り出されたのであります。一時、健康を害された時期もありましたが、すっかり回復され元気で教壇に立ちつづけておられます。三重大学農学部と共に歩んでこられました先生が、定年とはいえず、ご退職されるのは残念至極であり、ご健康を心からお祈り致します。ご存知かと思いますが、農芸化学科の門下生(作物、園芸、畜産、農薬、農工、農機)は、昭和五〇年あるいは昭和五一年に退職されましたが、四先生ともお元気でいらっしゃいます。勿論、私共が学生時代に直接いろいろとお世話になりましたが、指導いただきました稲川、田中、長瀬、滝、岩本各先生も至極お元気で、第一線で活躍中の先生もおられます。

「老人はふるさとへ帰れ」とは佐藤元首相の言葉である。人間は年をとると生まれ育ったところが恋しくなるもので其処へ帰って晩年を送るのが最も幸福な生涯である。尤も佐藤元首相は、東京の人口増加をおさえるために云々云々の話であるが、ところで私のふるさと、佐藤元首相が帰ると云うところではない。また普通云々云々云々の話ではない。佐藤元首相が帰ると云うところは、佐藤元首相が帰ると云うところではない。また普通云々云々云々の話ではない。

一、就職状況好転せず  
昭和四十八年、突如襲ったオイルショックの打撃を直接、間接を受けた各企業は、

昨年(昭和五一年)の一月に皆様のお手許にお届けした三翠同窓会機関誌「三翠」をお読みいただき、誠にありがとうございます。

採用人数を制限したり、あるいは採用無効といった方針をたてたため、この二、三年の就職状況はかなり厳しくなっております。諸先生方と先輩諸氏のご尽力と、卒業生自身の努力で、就職率の面からは一応満足しております。

まずの成績をあげることに努めました。昭和四十八年度(昭和五〇年度卒業生)の就職状況は決してよいとはいえません。必ずしも一流・中堅企業への就職がベストではないでしょうが、これから卒業生のうちで、自分自身の希望する企業に就職しようとする者は、つね日頃から、体力、精神力、知力その他を大いに鍛錬しておくことが何よりも必要です。

さて本年(昭和五一年)三月の卒業予定者の就職状況であります。学部卒業生(定員三名内、女子二名)は、決定したのは、企業関係一名(内、女子一名)、地方公務員三名、農協関係一名、大学院進学三名、計八名であります。未決定三名は大学院進学希望者が圧倒的に多く七名に及ぶ見込みです。

卒業生と在学生にとり、まことに淋しい限りであり、永年に亘り栄養化学および畜産物利用学講座を担当してこられました石川鹿生先生が本年(昭和五二年)の四月一日をもって定年退職されました。今退官記念事業会から、卒業生各位にはご案内しましたように、先生は新制大学発足時に着任されて以来、今

日まで二十七年間の長きにわたり、教育と研究に専念され、幾多の優秀な人材を社会に送り出されたのであります。一時、健康を害された時期もありましたが、すっかり回復され元気で教壇に立ちつづけておられます。三重大学農学部と共に歩んでこられました先生が、定年とはいえず、ご退職されるのは残念至極であり、ご健康を心からお祈り致します。ご存知かと思いますが、農芸化学科の門下生(作物、園芸、畜産、農薬、農工、農機)は、昭和五〇年あるいは昭和五一年に退職されましたが、四先生ともお元気でいらっしゃいます。勿論、私共が学生時代に直接いろいろとお世話になりましたが、指導いただきました稲川、田中、長瀬、滝、岩本各先生も至極お元気で、第一線で活躍中の先生もおられます。

「老人はふるさとへ帰れ」とは佐藤元首相の言葉である。人間は年をとると生まれ育ったところが恋しくなるもので其処へ帰って晩年を送るのが最も幸福な生涯である。尤も佐藤元首相は、東京の人口増加をおさえるために云々云々の話であるが、ところで私のふるさと、佐藤元首相が帰ると云うところではない。また普通云々云々云々の話ではない。佐藤元首相が帰ると云うところは、佐藤元首相が帰ると云うところではない。また普通云々云々云々の話ではない。

「老人はふるさとへ帰れ」とは佐藤元首相の言葉である。人間は年をとると生まれ育ったところが恋しくなるもので其処へ帰って晩年を送るのが最も幸福な生涯である。尤も佐藤元首相は、東京の人口増加をおさえるために云々云々の話であるが、ところで私のふるさと、佐藤元首相が帰ると云うところではない。また普通云々云々云々の話ではない。佐藤元首相が帰ると云うところは、佐藤元首相が帰ると云うところではない。また普通云々云々云々の話ではない。

「老人はふるさとへ帰れ」とは佐藤元首相の言葉である。人間は年をとると生まれ育ったところが恋しくなるもので其処へ帰って晩年を送るのが最も幸福な生涯である。尤も佐藤元首相は、東京の人口増加をおさえるために云々云々の話であるが、ところで私のふるさと、佐藤元首相が帰ると云うところではない。また普通云々云々云々の話ではない。佐藤元首相が帰ると云うところは、佐藤元首相が帰ると云うところではない。また普通云々云々云々の話ではない。

「①受験競争をなくし、差別、選別されることなく、豊かでゆとりのある学校生活にする。②希望する学校には誰もが進学できるようにする。」

## 論説 教育問題と受験競争

「①受験競争をなくし、差別、選別されることなく、豊かでゆとりのある学校生活にする。②希望する学校には誰もが進学できるようにする。」

出席発表がありました。学科主任の熊澤先生をはじめとする一七名の教員、二名の事務官大いに頑張っておりました。国内外の学会や学会誌に論文をつぎつぎと報告しています。学生は、大学院修士二年生七名、一年生七名、学部四年生三名(内、女子二名)、三年生二名(内、女子二名)、二年生三名(内、女子一名)、一年生三名(内、女子一名)、研究員三名が農芸化学科の陣容であります。が、ちらスクラムを組んで、研究に、勉強に、スポーツに、はげんでおります。今後の発展を期待していただく。最後になりましたが、卒業生各位のご発展と活躍を祈りあげます。

## 恩師近況

岩本 喜一  
「老人はふるさとへ帰れ」とは佐藤元首相の言葉である。人間は年をとると生まれ育ったところが恋しくなるもので其処へ帰って晩年を送るのが最も幸福な生涯である。尤も佐藤元首相は、東京の人口増加をおさえるために云々云々の話であるが、ところで私のふるさと、佐藤元首相が帰ると云うところではない。また普通云々云々云々の話ではない。佐藤元首相が帰ると云うところは、佐藤元首相が帰ると云うところではない。また普通云々云々云々の話ではない。

